

2011/12/19

RRR workshop 2011/12のご案内

首都大学東京 理工学研究科 三島正規
サントリー生命科学財団 菅瀬謙治

今回で13回目となります「RRR workshop」を2012年1月25-26日の日程で、首都大学東京秋葉原サテライトキャンパスにおいて、下記の要領で開催いたします。本ワークショップは若手 NMR 研究者が最先端の理論、方法を学び、今後の発展について討論する場を目指しています。

海外から、3人の講師、Frans Mulder、Charalampos Kalodimos、Oliver Lange を招待し、 R_2 dispersion や RDC を用いた ダイナミクス解析や、構造生物学への応用についてお話していただきます。国内からは池上貴久先生に、高磁場 NMR の利用と ^{13}C 直接観測などについて、お話していただく予定です。

皆様、大変お忙しい時期ではあると思いますが、グループ内の皆様にも本セミナーをお知らせ頂き、是非ご出席いただければと考えております。

期日：2012年1月25日(水)－26日(木)

時間予定：1月25日 10:00-18:00、1月26日 9:30-19:30

場所：首都大学東京秋葉原サテライトキャンパス

(秋葉原ダイビル12階、JR 秋葉原駅徒歩1分、

http://www.tmu.ac.jp/university/campus_guide/access.html)

参加費：500円(テキストの作成費用)

事前参加登録不要

*本ワークショップは新学術領域研究「過渡的複合体」(代表:東大 嶋田一夫 先生)の援助を受けて、開催されます。

RRR workshop

2011/12

TOKYO

*Frontiers of NMR methods
and their cutting edge applications*

Topics

**Dynamics, Relaxation dispersion,
Residual dipolar couplings,
Paramagnetic relaxation enhancement, etc**

Invited speakers

Charalampos Kalodimos (Rutgers University, USA)

Frans A.A. Mulder (University Groningen)

Oliver Lange (Max Planck Institute)

Date : Jan 25th - Jan 26th, 2012

Venue: Akihabara Satellite campus of
Tokyo Metropolitan University

Contact: Masaki Mishima: mishima-masaki@tmu.ac.jp
Kenji Sugase: sugase@sunbor.or.jp

Supported by KAKENHI Innovative Areas; Transient Macromolecular Complexes
from MEXT, Japan

